

1. 件名：日本原燃株式会社 3事業部の原子力事業者防災訓練に関する
意見交換について

2. 日時：令和3年1月7日 13:30～14:40

3. 場所：原子力規制庁3階 ERC

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

児玉企画調整官、宮地防災専門官、落防災専門官、平野室長補佐、芦田防災専門職

日本原燃株式会社

東京支社 技術部 技術管理グループ 副長 他1名

(以下、テレビ会議システムによる出席)

日本原燃株式会社

安全・品質本部 安全推進部 防災グループリーダー 他13名

5. 要旨

日本原燃株式会社より、令和2年12月1日に実施した3事業部（再処理事業部、濃縮事業部、埋設事業部）の原子力事業者防災訓練について、抽出された問題点、直接原因と対策、背後要因等について、ERCプラント班との訓練後の振り返りや社内・社外評価結果も踏まえまとめた資料1に基づき説明があった。

原子力規制庁より、上記の説明に対し、主に以下の事項を伝えた。

- ・原因分析が表面的であるので、ERCプラント班等からの指摘の主旨を精査し、原因分析及び対策を再検討し、その結果を報告すること。
- ・現状の原子力施設事態即応センターが「原子力事業者防災業務計画の確認に係る視点等について」で定める設置場所等の要求事項を満たしているか整理すること。

日本原燃株式会社より、今回の事業者防災訓練では原子力施設事態即応センターとERCでの円滑な情報共有が出来ていなかった等の問題が多かったと認識していることから、確認された課題について、原因分析を行い、適切な対策を講じた上で、再訓練を行いたい旨の発言があり、本日の面談を受け、引き続き原因対策を検討するとの回答があった。

6. その他

配布資料：あり

資料1 2020年度 日本原燃防災訓練における問題点と対策について